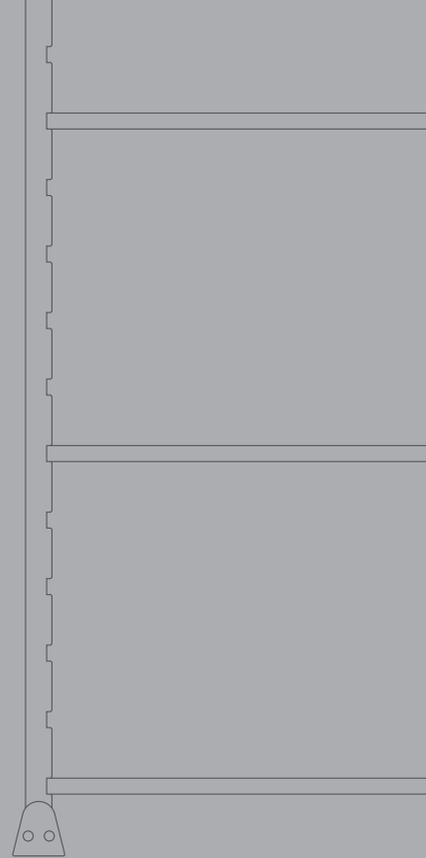
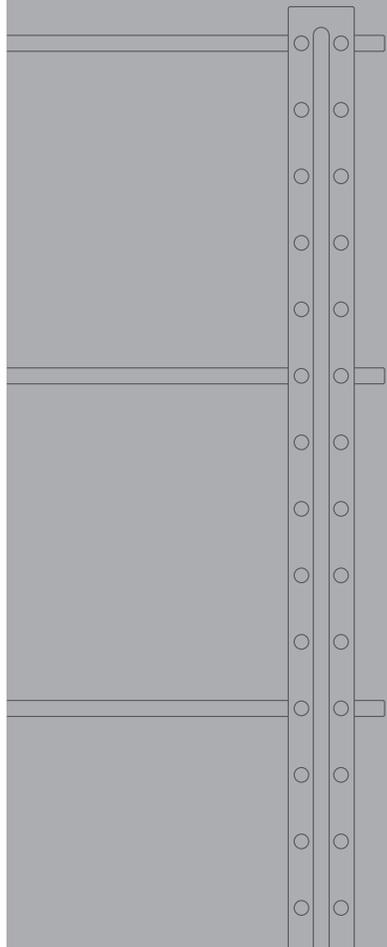
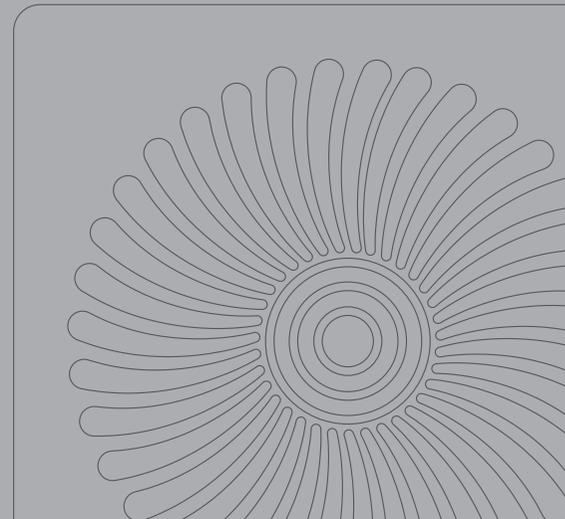


**ALVENTO**<sup>®</sup>  
Aluminum High Performance Design Products

**ARR**



Aluminum High Performance  
Rack Series



## KANAYAMA

カナヤママシナリー(株)は、昭和28年創業の真空・電子・福祉機器を製造している会社です。「世の中に必要とされる製品を打ち出し、富山から全国、世界に」を目指し挑戦・改革を続けています。豊富な開発力と新たな技術で、最上級の製品を作り上げてきました。人々を幸福へと導く技術であるヒューマン・ソリューション・テクノロジーの分野へも歩み出しています。



## KOMESAN

(株)米三は、嘉永元年(1848年)創業の家具屋です。「すべてはお客様のために」という、高い志と、お客様に提供する商品へのこだわりは創業当時から変わりません。

近年では、家具、インテリアにとどまらず、プロダクトなどの商品開発からブランディング、住宅や店舗の新築やリノベーションの設計提案、オフィスや公共施設の環境提案、街づくり事業と、ライフスタイルに関わる事業を展開しており、老舗の伝統・精神・経験を活かした新たな分野へ取り組んでいます。

日本有数の金属産業で知られる富山。その地を代表する老舗の機械器具製造会社と、創業170年を超える家具屋のコラボレーションにより、新ブランド「アルミ合金製デザインプロダクト ALVENTO (アルベント)」が生まれました。

**ALVENTO**<sup>®</sup>  
Aluminum High Performance Design Products



## 最高の音色を追究 高純度アルミと究極の精度が 融合したこれまでにない オーディオラックの誕生

オーディオ機器は、熱や振動、電磁波から大きな影響を受けます。それらは音質を劣化させ、さらには機器自体の故障の原因にもなります。これらの問題を解決すべく、ALVENTO は高度な切削加工技術と熟知したアルミ素材を駆使し、アルミ合金製高性能ラックシリーズ「ALVENTO AR」を開発しました。

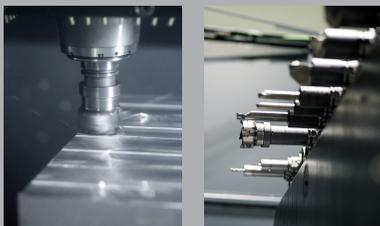


## 加工精度の高さが音質に色濃く反映される

アルミの特質を最大限に引き出す技術力と蓄積された知識に加え、より精巧な切削加工を可能にした 5 軸の最新鋭加工機を使用することで、極めて滑らかで均質な仕上げを実現しました。

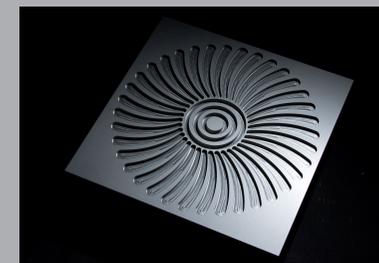
アルミ合金は経年変化がなく、木製ラックなどのように仕上げの塗装も必要ないため、質感の良さに加えノイズの抑制にも繋がります。

また非磁性のため、振動や熱対策だけでなく電磁波対策にも効果を発揮します。



## 滑らかで極めて均質な棚板と支柱の頑固な構成

棚板は支柱のスリットに挟み込むように固定。もともとアルミ合金の強度は木製品の 7~10 倍とされていますが、この方法により極めて頑固な構造体となり、曲がったり撓んだりすることはありません。無駄のない構造により実現したシンプルで美しいラックはオーディオ機器のデザインを引き立てます。底部は独自構造のインシュレーター構造により優れた制振性を実現しています。



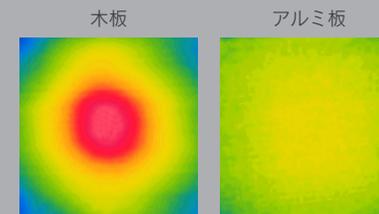
## 高度な技術から生み出された熱吸収・拡散ボード

独自開発された棚板 [AR-Board] は、精巧な切削技術から作られる裏面の彫り込みが最大の特徴です。この彫り込みにより平らな面より 1.5 倍の表面積が確保でき、アンプなどから生じる熱を効果的に吸収・拡散します。この画期的な技術により、ラック内の温度を常に適正に保つことができます。さらにこの彫り込みが、振動を分散させる効果も果たしています。

### アルミ無垢板とAR-Boardの表面積比較

無垢板	247,835mm <sup>2</sup>
AR-Board	364,776mm <sup>2</sup>
比較 (%)	147.2% (約 50% 増)

### 木板とアルミ板の熱分布比較





井上千岳【オーディオ評論家】

## エネルギーが非常に強く 音楽全体が生命感に富む



アルミ合金だけのラックと聞くと、単一素材による振動モードの拡大、つまり共振を心配する向きも多いのではないだろうか。少し詳しい人だと、余計そうした気を回すことになりそうだ。確かに棚板自体は、叩けば軽くコンコンという音がする。金属だから当然だが、一旦アンプなどの機材を乗せてしまえば響きはなくなる。だから心配は無用である。では実際どんな音になるのか、CD プレーヤーからプリアンプ、パワーアンプを全て1台のラックに収めて聴いてみることにした。

ラックに限らずインシュレーターでもボードでも、セッティング関係の製品は鳴らし始めてからなじむまで多少時間がかかる。このラックも最初は「力感はあるなあ」とぼんやり感じていた程度だが、10分ほどするとすっかり様子が変わってきた。力感があるところではない。エネルギーが非常に強く、それが隅々にまで行き渡っている。音楽全体が大変生命力に富んだものとなっているのである。

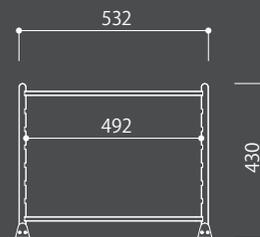
オーケストラの出方が素晴らしい。トゥッティの盛り上がりがダイナミックで、瞬発力と量感の双方を十分に生かし切っている。また遠近の感覚も深く、音場の空間がとても立体的だ。それにしてもこの低音の鳴り方は、どうやら普段聴いているよりも一回り低くなっているようだ。それも減衰しながらようやく聴こえているのではない。ぐんと低いところまで、ずっしりとして手応え豊かな低音弦やティンパニーが下がり切っている。

このエネルギーはめったに見られないものだ。ジャズの充実感も同じだ。低域が沈んで明瞭。このラックの特質がこれではっきりした。

レスポンスが上下に広く伸びて、そこに豊かなエネルギーが乗っている。スピードも速く、出てくる音はどこも力強く明瞭だ。

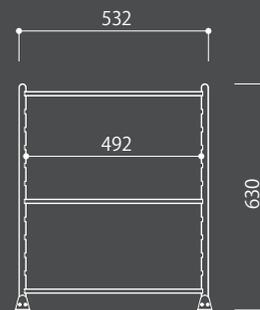
そこに加工精度の高さが、色濃く反映されているのは言うまでもない。期待どおり、いやそれ以上の完成度である。

### AR-2



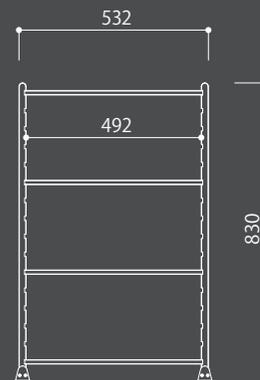
重量(台座含む)	18kg
棚板可動間隔	50mm
耐荷重	各棚板200kg まで
棚板付属枚数	AR ボード×1 底板×1

### AR-3



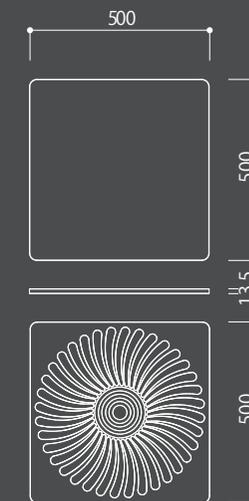
重量(台座含む)	26kg
棚板可動間隔	50mm
耐荷重	各棚板200kg まで
棚板付属枚数	AR ボード×2 底板×1

### AR-4

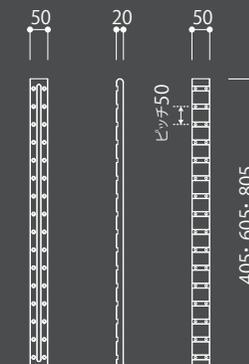


重量(台座含む)	34kg
棚板可動間隔	50mm
耐荷重	各棚板200kg まで
棚板付属枚数	AR ボード×3 底板×1

### AR-Board



### AR-Flame



素材：アルミニウム合金 A5052  
仕上げ：アルマイト仕上げ  
接合ボルト：ステンレス製 SUS304  
MADE in JAPAN 全て日本製で  
実用新案登録 第 3209820号

サイズオーダー承ります。詳しくは  
お問合せください。



[ 製造元 ]

カナヤママシンアリー株式会社

〒938-0013 富山県黒部市沓掛 3259

<http://kanayama-m.com>

[ 販売総代理店 ]

株式会社 米三

〒930-0991 富山県富山市新庄銀座 3-5-8

<http://www.komesan.co.jp>

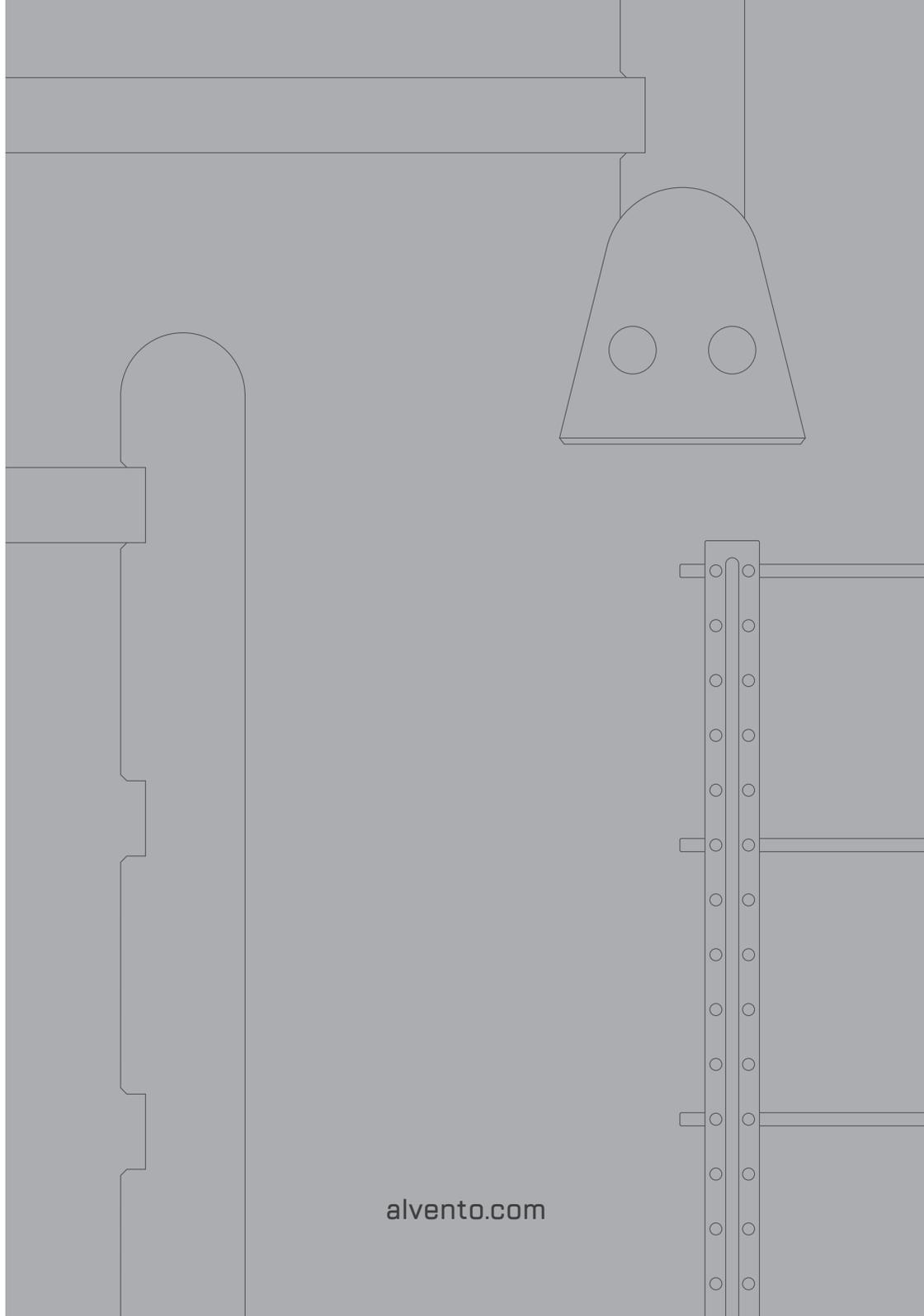
**ALVENTO®**  
Aluminum High Performance Design Products

〒930-0834 富山県富山市問屋町 1-9-10

TEL. 076-452-1333

Mail. [alvento@komesan.co.jp](mailto:alvento@komesan.co.jp)

<https://www.alvento.jp>



alvento.com